

『明日の食を創る』お米屋さんの事業展開 株式会社丸三

加工して高利益化

確かなお米の目利きと、徹底した品質管理で『美味しさ』と『安心』をお届けする株式会社丸三。

お米の収穫は一年に一度、その価格は天候や政治情勢によって乱高下する。その上消費量の減少、食糧自給率の低下等、厳しさが一層増す状況。お米の販売だけでは利益が出ない年もある。そこで平成元年より始めた事業展開の一つが、米の加工食品である『冷凍おにぎり』。お米の消費拡大を図り、加工度を上げる事で利益率もアップしたと語る、担当の山本常務取締役統括部長。お米のソムリエ、米食味鑑定士でもある。冷凍おにぎりの賞味期限は1年。コンビニのおにぎりのように、短時間での賞味期限切れで売れ残りを廃棄する事もなく無駄がない。



山本常務



▲梅・鮭・昆布・焼たらこ・高菜の海苔おにぎりに、醤油の焼きおにぎり。ヤフーショッピングで購入可

PB用に開発した、地域のお米とその地域で採れた特産品を組み合わせた地産地消型のおにぎりや、健康志向に合わせた、雑穀米や黒米を混ぜたお米のおにぎり等も開発。

少量多品種生産に合わせて新規設備増設した 冷凍おにぎり製造ライン。



▲炊飯器でおいしく炊き上げ（少量多品種用） ▲型で三角になり、具が入って海苔が巻かれる。 ▲どんどんおにぎりが流れてきて、トンネルフリーザー約40分で凍結



▲自動フィルムパッカー ▲人の目で全品検査しながら箱詰め。

斬新！お米のギフトパッケージ／食のビジネス マッチングで取引決定

次なる事業展開は無洗米の真空パック。お茶を真空パックする機械でパックした物。主にギフト用の商品。無洗米にする事によって劣化が防げ、真空パックで半年は鮮度が保てる。これは食品分析センターで確認済。

スゴイ！お米を真空パックにするとイメージが変わって見える。斬新、おもしろい、楽しく見える！

手ぬぐいサイズの薄い真空パックは、のしを巻くと引っ越しの挨拶用や香典返し、それに銀行・信金・保険屋さんのノベル

ティにぴったり。

今後、登山キャンプ用品への参入も企画検討中。高級イメージのデザインのパッケージの300g×6個のギフト箱入りは、2,000円ちょっと。自分で買って食べる値段ではないが、米の加工品としてギフト用にする事で利益率が上がり、しかも買って嬉しい商品になった。先の大坂厚生信用金庫主催の『食のビジネスマッチング2012』に出展して、これらの商品が、ある商社との取引が決定した！

将来を見据え、お米の生産拠点や販路を 日本以外に展開

「消費低減の問題はあるが、それ以上に問題なのは、減り続ける農業人口。このままでは、将来日本国内の需要に応えられる米を生産できなくなるだろう。それでは米の間屋として必要な量をどこで調達するべきだろうか考えた。」そして、アメリカや中国のお米を輸入販売・中国での米穀粉加工・タイでの澱粉加工等、グローバルな展開をされている。その経緯については山本社長にお話を伺った。

1994年、先ずお米を食べる食文化に近い国、中国。当時は米そのものの輸入は出来なかったため、先ず米穀粉加工からスタートし、現地で合弁会社を設立。良い取引相手にも恵まれ順調に運営してきた。しかし、2008年より中国からの食品の輸出規制が厳しくなるという問題や、食の安全に関する問題が出てきたので、米穀粉の加工は撤退を決意。現在は、築いてきたルートを利用し、国の入札システムでお米の輸入を行っている。中国、タイ間はFTA商品が多いので、澱粉などの販売も行っている。

こんな話も聞いた。中国では『越光(こしひかり)』『一目惚(ひとめぼれ)』『秋田小町(あきたこまち)』は先に商標を取られ、日本の米のようにスーパーで売っている。しかも中国では現地のおいしいお米を200円/1kg位で売っているの、その数倍高い日本米の販売は難しい点も多い。

中国は規制が厳しく認可が非常に複雑で時間が掛かって大変。損得のはっきりした合理的な人達で、文化の違いに戸惑う事もある。それを理解した上でも、中国は市場としては魅力的との事。現在は、アメリカで認可され、現地の契約農家が作る『コシヒカリ』『秋田小町』等を輸入している。海外でも安全でおいしいお米を作れる事を紹介し、販売している。

米の消費低減、減り続ける農業人口等、お米を取り巻く諸問題に対してさまざまな方法で取り組み、そして会社も発展されているようだ。

※ 誌面スペースの都合上、取材記事を一部省かせて頂いております。
全文はマッチングサイト<元気!こうせいビジネスタウン>でご覧下さい。
URL: <http://www.genki-cosei-bz-town.jp/>

株式会社 丸三
代表取締役会長 山本 満亮
取締役社長 山本 周平

〒577-0836 東大阪市淡川町2丁目4番38号
TEL: 06 (6727) 8631・FAX: 06 (6720) 3894
web サイト: <http://www.marusan-co.com>



山本 周平 社長

事業概要: 米穀全般・米菓および醸造用原料加工・穀粉製造卸売・冷凍米飯加工販売・米炊飯調味料製造販売・輸入食品